

甲府商工会議所早期景気観測システム

調査結果概要報告(4・5月)

- ・ 調査期間 平成19年5月14日から5月31日
- ・ 調査対象 当所会員事業所 214社
回収数 156社 72.9%
- ・ 調査項目 4・5月の業況・売上・採算等についての状況（DI値を集計）
及び、業界として当面とする問題

DI(デフュージョン・インデックス)とは業況・売上・採算等の各項目についての判断の状況を表す。ゼロを基準としてプラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の多いことを示す。

例えば、回答した企業100社のうち30%の企業が売上が増加し、10%の企業が減少した場合、DIは30%－10%で20ポイントとなる。しかしこれは売上高などの実数値の上昇率を示すのではなく、強気・弱気などの経営者マインドの相対的な広がりの意味する。

業況・採算・金融の貸出し：(好転)－(悪化)

売上：(増加)－(減少)

仕入単価：(下落)－(上昇)

従業員：(不足)－(過剰)

4・5月期のポイント

業況 DI のマイナス幅は2期ぶりの悪化。原材料価格の上昇、4月の天候不順の影響あり。

4・5月の状況を見ると、全産業合計の業況DI(前年同月比ベース)は前期水準(▲27.8ポイント)より12.6ポイント悪化で2期ぶりの悪化となり、▲40.4ポイント(前年同期比15.4ポイント悪化)となった。売上DIは▲32.1ポイントで、前期比15.6ポイント悪化(前年同期比30.6ポイント悪化)、採算DIは▲33.3ポイントで、前期比6.1ポイント悪化(前年同期比6.8ポイント悪化)した。

また、全体業況 DI は、調査開始(平成6年4・5月期)以来78期連続マイナス水準であり、マイナス桁水準では平成6年10・11月期以来76期連続となっている。

産業別に見ると、**製造業**の業況 DI は、▲36.8ポイントで前期に比べてマイナス幅が18.9ポイント悪化し、前年同期と比較してもマイナス幅が21.4ポイント悪化した。業種別でみると宝飾は▲75.0ポイントで前期と比較するマイナス幅が15.0ポイント悪化、前年同期と比較しても84.1ポイントと大幅に悪化している。逆に食品は9.1ポイントで前期と比較するとマイナス幅が9.1改善、前年同期と比較すると53.5ポイントと大幅に改善しているが、原油関連の値上げ、小麦粉ほか材料の値上げの影響で、先行き不安との声がある。

建設業の業況 DI は、▲50.0ポイントで前期に比べてマイナス幅が20.0ポイント悪化し、前年同期と比較してもマイナス幅が14.7ポイント悪化している。業種別でみると建築は▲55.6ポイントで前期と比較するとマイナス幅が10.1ポイント悪化し、前年同期と比較してもマイナス幅が19.2ポイント悪化している。また土木は▲83.3ポイントで前期と比較するとマイナス幅が40.4ポイント悪化し、前年同期と比較しても50.0ポイント悪化している。鉄鋼では▲36.8で前期と

比較するとマイナス幅が18.6ポイント悪化となっている。建設業全体で、依然として公共事業の減少と低価格競争影響で下請け業者には厳しいとの声があり、鉄鋼業界からは見積り依頼が少なく、仕事量も減少しているとの声がある。

卸売業の業況DIは、▲40.9ポイントで前期に比べマイナス幅が6.1ポイント悪化し、前年同期と比較してもマイナス幅が12.3ポイント悪化している。業種別では、食品は▲25.0ポイントで前期と比較すると同水準であり、前年同期と比較すると32.1ポイント改善している。その他は▲50.0ポイントで前期と比較するとマイナス幅が16.7ポイント悪化し、前年同期と比較してもマイナス幅が37.5ポイント悪化している。その他の業種からは樹脂製品の値上げ、原料高・製品安の影響で利益が圧迫されているとの声がある。

小売業の業況DIは、▲45.9ポイントで前期に比べマイナス幅が5.9ポイント悪化し、前年同期と比較してもマイナス幅が15.3ポイント悪化している。業種別では大型店が▲20.0ポイントで前期と比較するとマイナス幅が3.3ポイント悪化し、前年同期と比較すると20.0ポイント悪化している。食品は▲28.6ポイントで前期と比較するとマイナス幅が28.6ポイント悪化し、前年同期と比較すると4.7ポイント改善している。事務用品は▲25.0ポイントで前期と比較するとマイナス幅が50.0ポイント改善し、前年同期と比較しても25.0ポイント改善している。大型店では4月の低温気候の影響で衣料品関係が低調に推移し、今後も不透明な状況であるとの声が聞かれる。

サービス業の業況DIは、▲24.0ポイントで前期に比べマイナス幅が9.7ポイント悪化し、前年同期と比べてもマイナス幅が2.9ポイント悪化している。業種別にみると、ホテル・旅館は▲22.2ポイントで前期と比較するとマイナス幅が27.8ポイント改善し、前年同期と比較しても6.4ポイント改善している。飲食は▲33.3ポイントで前期と比較するとマイナス幅が8.3ポイント悪化し、前年同期と比較しても16.6ポイントと悪化している。ホテル・旅館では信玄公祭りや5月の連休に宿泊客が多かった模様であり、飲食では依然として、酒類の売上げ低下と客単価の低水準で、採算の悪化を懸念している。

全産業合計の業況DIをみると、▲40.4ポイントで、前期よりマイナス幅が12.6ポイントの悪化で、2期ぶりの悪化となった。また向こう三ヶ月の先行き見通しは、全産業合計の業況DIで▲30.1ポイントと前期よりマイナス幅が9.8ポイント悪化となり2期ぶりの悪化となった。

景況天気図



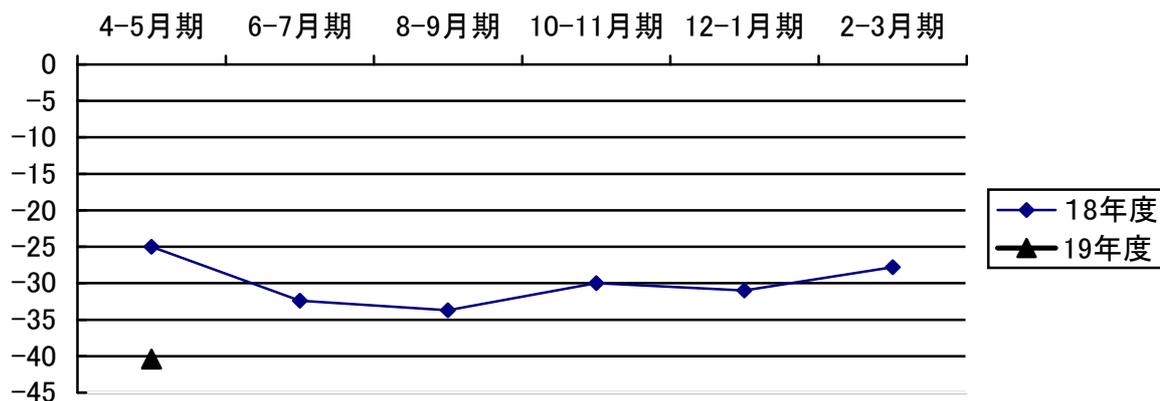
とくに好調 (50 ≤ DI) 好調 (25 ≤ DI < 50) まあまあ (0 ≤ DI < 25) 不振 (▲ 25 ≤ DI < 0) きわめて不振 (DI < ▲ 25)

★ 4・5月期 ★

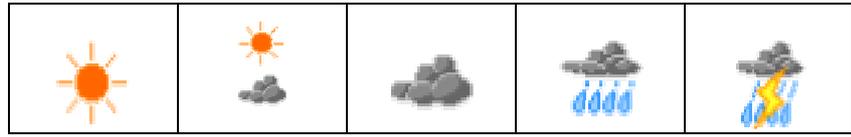
	全産業		製造業		卸売業		建設業		小売業		サービス業	
	今期	先見 通行し										
業況	▲40.4	▲30.1	▲36.8	▲31.6	▲40.9	▲13.6	▲50.0	▲47.1	▲45.9	▲35.1	▲24.0	▲12.0
売上	▲32.1	▲20.5	▲36.8	▲23.7	▲22.7	0.0	▲23.5	▲26.5	▲43.2	▲29.7	▲28.0	▲12.0
採算	▲33.3	▲25.6	▲28.9	▲26.3	▲22.7	▲13.6	▲44.1	▲44.1	▲40.5	▲27.0	▲24.0	▲8.0
仕入 単価	▲47.4	▲35.9	▲55.3	▲34.2	▲54.5	▲45.5	▲70.6	▲61.8	▲24.3	▲13.5	▲32.0	▲28.0
従業員	1.3	▲2.6	▲5.3	▲15.8	9.1	4.5	0.0	▲2.9	2.7	2.7	4.0	4.0
金融の 貸出し	▲9.6	▲10.9	▲15.8	▲15.8	4.5	▲4.5	▲8.8	▲11.8	▲13.5	▲8.1	▲8.0	▲12.0

★ 業況DIの推移(前年同期比) ★

	4-5月	6-7月	8-9月	10-11月	12-1月	2-3月
業況(18年度)	-25.0	-32.4	-33.7	-30.0	-31.0	-27.8
業況(19年度)	-40.4					



景況天気図



とくに好調 好調 まあまあ 不振 きわめて不振

(50 ≤ DI) (25 ≤ DI < 50) (0 ≤ DI < 25) (▲25 ≤ DI < 0) (DI < ▲25)

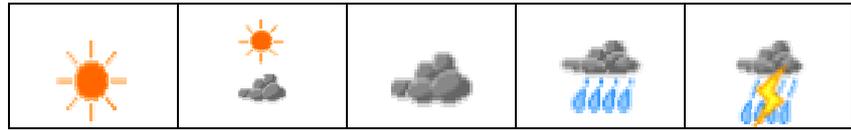
★製造業★

	製造業		食品		家具		工業製品		宝飾		繊維	
	今期	先見通行し										
業況	▲36.8	▲31.6	9.1	▲9.1	▲75.0	▲100	▲20.0	▲20.0	▲75.0	▲41.7	▲33.3	▲16.7
売上	▲36.8	▲23.7	0.0	▲9.1	▲75.0	▲100	0.0	▲20.0	▲75.0	▲16.7	▲33.3	▲16.7
採算	▲28.9	▲26.3	0.0	0.0	▲75.0	▲100	▲20.0	▲20.0	▲50.0	▲25.0	▲16.7	▲33.3
仕入単価	▲55.3	▲34.2	▲36.4	▲45.5	▲100	▲75.0	▲80.0	▲20.0	▲66.7	▲25.0	▲16.7	▲16.7
従業員	▲5.3	▲15.8	9.1	▲18.2	▲25.0	▲25.0	20.0	0.0	▲25.0	▲25.0	0.0	0.0
金融の貸出し	▲15.8	▲15.8	▲9.1	▲9.1	▲25.0	▲25.0	0.0	0.0	▲25.0	▲25.0	▲16.7	▲16.7

★建設業★

	建設業		建築		土木		鉄鋼	
	今期	先見通行し	今期	先見通行し	今期	先見通行し	今期	先見通行し
業況	▲50.0	▲47.1	▲55.6	▲44.4	▲83.3	▲66.7	▲36.8	▲42.1
売上	▲23.5	▲26.5	0.0	▲33.3	▲66.7	▲33.3	▲21.1	▲21.1
採算	▲44.1	▲44.1	▲44.4	▲44.4	▲50.0	▲50.0	▲42.1	▲42.1
仕入単価	▲70.6	▲61.8	▲44.4	▲55.6	▲66.7	▲66.7	▲84.2	▲63.2
従業員	0.0	▲2.9	11.1	11.1	▲16.7	▲33.3	0.0	0.0
金融の貸出し	▲8.8	▲11.8	▲11.1	0.0	▲16.7	▲33.3	▲5.3	▲10.5

景況天気図



とくに好調 好調 まあまあ 不振 きわめて不振

(50 ≤ DI) (25 ≤ DI < 50) (0 ≤ DI < 25) (▲ 25 ≤ DI < 0) (DI < ▲ 25)

★小売業★

	小売業		大型店		食品		事務用品		日用品・趣味		家電	
	今期	先見通行し	今期	先見通行し	今期	先見通行し	今期	先見通行し	今期	先見通行し	今期	先見通行し
業況	▲45.9	▲35.1	▲20.0	▲20.0	▲28.6	▲42.9	▲25.0	▲37.5	▲64.3	▲35.7	▲100	▲33.3
売上	▲43.2	▲29.7	▲40.0	0.0	0.0	▲42.9	▲25.0	▲12.5	▲64.3	▲42.9	▲100	▲33.3
採算	▲40.5	▲27.0	0.0	0.0	14.3	▲28.6	▲25.0	▲25.0	▲78.6	▲35.7	▲100	▲33.3
仕入単価	▲24.3	▲13.5	▲20.0	▲20.0	▲28.6	▲14.3	▲37.5	0.0	▲14.3	▲21.4	▲33.3	0.0
従業員	2.7	2.7	0.0	0.0	▲14.3	▲14.3	25.0	25.0	▲7.1	0.0	33.3	0.0
金融の貸出し	▲13.5	▲8.1	0.0	0.0	▲28.6	▲28.6	▲12.5	0.0	▲14.3	▲7.1	0.0	0.0

★卸売業★

	卸売業		食品		繊維		その他	
	今期	先見通行し	今期	先見通行し	今期	先見通行し	今期	先見通行し
業況	▲40.9	▲13.6	▲25.0	0.0	▲50.0	▲33.3	▲50.0	▲12.5
売上	▲22.7	0.0	0.0	75.0	▲50.0	▲33.3	▲25.0	▲50.0
採算	▲22.7	▲13.6	0.0	12.5	▲50.0	▲33.3	▲25.0	▲25.0
仕入単価	▲54.5	▲45.5	▲12.5	▲12.5	▲66.7	▲66.7	▲87.5	▲62.5
従業員	9.1	4.5	12.5	12.5	0.0	0.0	12.5	0.0
金融の貸出し	4.5	▲4.5	12.5	▲12.5	0.0	0.0	0.0	0.0

景況天気図



とくに好調 好 調 まあまあ 不 振 きわめて不振
 (5 0 ≤ DI) (2 5 ≤ DI < 5 0) (0 ≤ DI < 2 5) (▲ 2 5 ≤ DI < 0) (DI < ▲ 2 5)

★サービス業★

	全般		ホテル・旅館		観光		飲食	
	今 期	先見 通 行し	今 期	先見 通 行し	今 期	先見 通 行し	今 期	先見 通 行し
業況	 ▲24.0	 ▲12.0	 ▲22.2	 0.0	 ▲14.3	 14.3	 ▲33.3	 ▲44.4
売上	 ▲28.0	 ▲12.0	 ▲22.2	 0.0	 ▲14.3	 14.3	 ▲44.4	 ▲44.4
採算	 ▲24.0	 ▲8.0	 ▲22.2	 0.0	 0.0	 14.3	 ▲44.4	 ▲33.3
仕入 単価	 ▲32.0	 ▲28.0	 ▲33.3	 ▲11.1	 ▲14.3	 ▲28.6	 ▲44.4	 ▲44.4
従業員	 4.0	 4.0	 0.0	 0.0	 14.3	 14.3	 0.0	 0.0
金融の 貸出し	 ▲8.0	 ▲12.0	 0.0	 ▲11.1	 0.0	 0.0	 ▲22.2	 ▲22.2